

桑原の福祉だより

第36号 (令和6年1月1日発行)



二〇二四年の 新春を迎えて

桑原地区社会福祉協議会
会長 朝山 和孝

新年あけましておめでとうございます。
皆さまが健やかに新しい年を迎えられた
ことを、心よりお喜び申し上げます。

さて、昨年の十月には「ねりんピック」
の愛称で親しまれている全国健康福祉祭

「ねりんピック愛媛のえひめ2023」
が、愛媛県で開催されました。六十歳以上
の方々を中心に、スポーツ、文化、健康、
福祉などを総合的に楽しむ祭典で、健康保
持や生きがいの高揚を目的に、ふれあいと
活力のある長寿社会の形成に寄与すること
を目的として行われました。私も、地元愛
媛代表としてサッカー競技に参加をさせて
いただきましたが、総勢二〇〇人以上が
参加し、県内六会場に於いてレクリエー
ションの域を超える青年ながらの熱き戦
いが繰り広げられました。人生百年時代を
迎え衰えを知らないパワーの源は、どこか
ら湧いてくるのでしょうか。日々の生活の
中で感じる衰えを前向きに捉えながら人生
を楽しむ機会になったと思います。

新年明けましておめでとうございます。
我々が暮らす桑原地区は「人口二万五七〇
〇人、世帯数一万二三〇〇世帯、高齢化率約
二十七％」です。コロナウイルス5類感染症
移行後人々の生活が戻りつつあります。管内
には教育機関も充実、小中高大とあり生活関
連施設にも恵まれている中、子供や高齢者に
対するケアがまだ十分であると言えませんが、
これから先、地域の担い手となる子供たちに
対して学校生活が楽しくおくれるよう大人が
支え、みまもり励ましてゆく事が大切です。
松山市に於いても、高齢化が加速してゆきま
す。安全・安心で暮らせる福祉の向上も必要で、
民生児童委員と地区社協が手を取り合い、ま
ちづくり協議会との連携を強めながら、暮ら
しやすいまちづくりに貢献していきたいと思
います。



桑原地区社会福祉協議会
地区民生児童委員協議会
副会長
仙波 正 会長



安全で安心して暮らせる 環境の桑原地区を願う

桑原地区社協常務理事・事務局長
松山東地区青色防犯パトロール隊連絡協議会会長

川野 武仁

松山東地区(松山東警察署管内)青色防犯
パトロール隊の活動は現在十四団体、車両六
十七台、人員一七二人です。その中で桑原地
区は車両十台、二十二人が「我々の街は我々
が守る」の信念でパトロールや子どもの見守
りなど、地域住民の安全・安心を願う活動し
ております。令和五年度「全国地域安全運動」
に際し、松山東地区防犯協会が自主防犯組織
「さくら隊」を推薦して下さり、去る九月二
十八日東京で開催された「全国地域安全運動
中央大会」において、貴団体は地域安全運動
を積極的に推進し防犯思想の普及と、安全で
安心な街づくりに貢献されました。その功績
は顕著であります。と公益財団法人全国防犯
協会連合会功労ボランティア団体の表彰を拝
受しました。

障がい福祉を他人事としない 社会づくりに貢献

桑原地区社会福祉協議会事務局局長補佐
高田 稔

畑寺福祉センターは、児童館を含む建物全
体を指して畑寺福祉センターと呼び、その三
階には障がい者の支援事業所があります。
皆さんは畑寺福祉センターの三階に障がい
者の支援事業所があることをご存じでしょ
うか。私は昨年の四月から、縁あってこの事業
所に勤めることとなりましたが、いずればと
んどの方が対象となる「高齢福祉」とちが
い、一部の方を対象とした「障がい福祉」に
は、中々、皆さん関心を持っていただけないとい
うのが実情です。

「障害者総合支援法」の基本理念には「相互
に人格と個性を尊重し合いながら共生する社
会を実現すること」が掲げられています。が、
これは国の責務を謳っただけでなく、私たち
地域社会にも向けられた言葉だと思っていま
す。「障がい福祉」を他人事としない社会づく
りに私たち社協も貢献できればと思います。

福祉の充実した 安らぎのある桑原を目指して

桑中高齢者福祉施設交流活動

松山市立桑原中学校校長

縄村 俊邦

本校では、近隣にある四つの高齢者福祉施設を
訪問し、高齢者福祉施設の方々とは交流する活動に
継続して取り組んでいます。
近年は、新型コロナウイルス感染症の影響で縮
小して実施していましたが、五類に移行したこと
を受け、一学期末に環境福祉委員及び希望者、総
勢八十名で各施設を訪問する計画を立てました。
三年ぶりの活動を楽しみにしていましたが、学校
側に、施設の皆様への感染の可能性が懸念される
状況があったため、七夕飾りとメッセージを代表
者が届ける活動となりました。

現在、本校の教育目標は「認め合い、高め合え
る生徒の育成」です。人との関わりを通じて、自
己を高めていくことを大切にしています。交流活
動には、生徒が相手を思いやる言動をすること、
高齢者の皆様の思いや人柄に触れること、スタッ
フの皆様の働く姿を間近で見られることなど、普
段の生活では実現できない貴重な学びがありま
す。何より、高齢者の皆様に喜んでもらいたい
という思いで訪問し、笑顔に接することは代えがた
い経験となります。今後も、桑中の伝統行事とし
て継続していきたいと考えています。最後に本校
の生徒のために、御協力いただいている皆様に感
謝を申し上げ、結びとさせていただきます。



令和5年度 共同募金のお礼 桑原地区共同募金会

個人募金 711,500円

町内会募金 2,992,300円

東野一丁目	22,100円
東野上下	294,600円
東野下寺	197,500円
東野味	306,100円
樽	169,900円
畑寺連合町内会	520,400円
吟松庵	29,200円
吟松地自治会	33,000円
三町	314,000円
三町愛媛自治会	20,400円
三町県住自治会	47,600円
松末	232,600円
松末南市住	50,000円
東本	119,500円
東本団地自治会	40,500円
桑原一丁目	101,100円
桑原二丁目	117,500円
桑原三丁目	89,900円
桑原四丁目	92,300円
桑原五丁目	73,900円
桑原六丁目	66,400円
桑原七丁目	53,800円

合 計 3,703,800円

★九月に各町で敬老の日のお祝いが行われ、令和五年度は桑原管内で三五
二七人(昨年より一〇二名増)の方が祝福されました。敬老会には、桑原
地区社会福祉協議会と桑原地区まちづくり協議会から、八十五万円の助成
をさせていただきました。

★恒例として行ってきた独居高齢者への給食サービスは、コロナ感染予防
のため、翌年二月に民生委員を通じて買い物商品券をお配りし、対象の独
居高齢者の皆さんに大変喜ばれました。

発行者
桑原地区
社会福祉協議会
朝山 和孝

サロン活動から生まれるもの

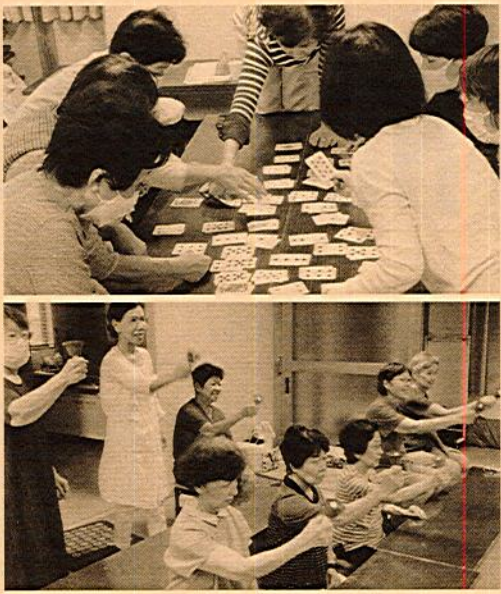
桑原地区社協援護部長（桑原校区婦人会会長）

三好 千代香

いきいきサロンの興味に立ち上げようと有志で話し始めてから十か月、松山市社会福祉協議会や桑原地区社協の後押しで令和五年六月にスタートしました。町内会の協力で広報もでき、メンバーもまだまだ少ない人数ですが、月二回のサロンの日はレクリエーションや脳トレに運動と励んでいます。

拠点ができたとお陰で、町内の方に「水曜日はサロンにいらつしゃってください。」と声掛けができ、今まで出会っていなかった人とも顔合わせができるようになりました。

二〇二五年には高齢者の五人に一人が認知症患者になるという言われています。「地域で共に暮らす」をテーマに、桑原のまちがサロンを中心としたネットワークで広がり、安心して住めるまちを目指したいです。



令和五年度社会福祉協議会顕彰式

令和五年九月

松山市福祉大会の受賞者

★松山市長表彰

○民生委員・児童委員永年勤続者

河本 鈴美

友澤 博光

○地域福祉活動功労者

目見田 正

★松山市社会福祉協議会会長表彰

○ボランティア活動功労者

今井 典子

山内 和子

★松山市共同募金会会長表彰

○共同募金運動奉仕功労者

川野 茂美

桑原地区社協啓発調査部長
（桑原校区婦人会副会長）

川野 美弥子

福祉啓発調査で何が求められるかについて、身近に感じることは高齢者がいつまでも元気で楽しく暮らせるまちでした。それには個人々が認知症防止・ストレッチ運動・引きこもりせず、多くの方と出会いや会話の出来る場所があることが大切と思われる。

桑原管内ではサロン活動が七ヶ所で実施され、振り込み詐欺・交通事故などの被害にあわないよう勉強会や料理教室など活動しています。コロナ・インフルエンザなど感染防止に気をつけながら開催を月四回や二回で会員の皆さん楽しんでおられます。

昨年高齢者の寄り所、サロンの開設目標二箇所として関係する方々にご協力をお願いしました。達成することができました。有難うございました。心からお礼申し上げます。

「ふれあい・いきいきサロン」に参加してみませんか!!

サロン推進部長 土岐 桂子

「ふれあい・いきいきサロン」は、松山市社会福祉協議会の支援のもと六十五歳以上の高齢者の心身機能の維持向上や介護予防を目的とした活動です。

桑原地区には七つのサロンがあり、それぞれ月二回あるいは月四回各分館に集い活動しています。介護予防として体操や脳トレを行い、その後ゲームやお料理など皆で楽しめることを各サロンで計画を立てて行っています。十年以上参加されている方も多くいらつしゃつて、健康維持に役立っていると感じています。もちろん無理をせず、自分の体調に合わせて参加をしていただいています。

各サロンは参加者が笑顔で楽しい時間を過ごせるように情報交換をしながら、創意工夫を行って行っています。多くのみなさんご参加をお待ちしています。



福祉講座のご案内

地区社協として毎年高齢者対象の福祉講座を開催しています。今年は東野上・東野下・正円寺町内会での開催です。喜ばれる講座を考えますので、皆様方、多数のご参加をお待ちしております。

松山市社会福祉協議会
地域福祉部地域支援課

電話（941）3828

桑原地区社会福祉協議会

常務理事・事務局長 川野 武仁

電話・FAX



松山市地域包括支援センター湯築・桑原・道後

サブセンター五明・伊台・湯山

電話（993）5666

センター長 黒瀬 満明

包括支援センターは、地域の高齢者の方々の悩みや困りごとについて、関係機関の方々と一緒に、解決に向けて必要な支援を行っています。身体が衰えや認知症や虐待、詐欺まがいなど心配になっていること、または将来の不安を感じていますか。

そんな時、当センターでは、保健師、主任ケアマネ、社会福祉士といった専門職がお応えします。御本人はもとよりご家族の方で構いませんので、遠慮なくご連絡ください。電話はもちろん、訪問させていただくとかご来所の方法により対応させていただきます。

また、ある程度の人数が揃えば各種の出前講座も実施しておりますので、お気軽にお申し出ください。お待ちしております。

桑原地区民生・児童委員名簿

東野二丁目一部（6、12、東野三丁目一部東野湯田地区を除く、東野四丁目一部（8）	松本 末子
東野一丁目一部（1、5）、東野二丁目一部（1、5）	土岐 直子
東野一丁目一部（6、10）	井口 佳子
東野五丁目一部（8、9を除く、東野六丁目一部（5、11を除く、東野六丁目一部（5、58を除く）	山内 丞次
東野四丁目一部（9、12）、東野五丁目一部（7、9）	今井 洋数
東野四丁目一部（1、7）、東野五丁目一部（2、3、8の一部（7、6、9、7、8、9、8、3、0、8、3、1）	岡部 和美
東野六丁目一部（3、4、5、57の一部（5、58、東野一丁目一部（4、23、48、7、20、22、7、36、38、5、9）	中村 光子
正円寺一丁目	坂川ケイ子
正円寺二丁目、樽味三丁目1、2	出野 義樹
正円寺三丁目	高橋こずえ
正円寺四丁目	金岡 公司
樽味一丁目一部（8を除く、樽味四丁目一部（6の一部（7、9の一部）	三島 千幸
樽味四丁目一部（1、6の一部（9の一部（15）	宇和 光子
樽味二丁目一部（8）、樽味三丁目、東野二丁目一部（5、25、57）	木下 利幸
桑原一丁目	武田 健治
桑原二丁目一部（1、7）	新名 利恵
桑原三丁目一部（8、13）	森田 和子
桑原四丁目一部（2、9）	山中 孝子
桑原五丁目	森重富貴子
桑原六丁目	梶原 政子
桑原七丁目	黒川今朝幸
桑原八丁目	鹿島 悦子
桑原九丁目	木谷 綾子
桑原十丁目	富永 顕
桑原十一丁目	泉 裕美子
桑原十二丁目	宮崎 正
桑原十三丁目	友澤 博光
桑原十四丁目	曾根 道則
桑原十五丁目	泉川 彩
桑原十六丁目	木田 和敏
桑原十七丁目	末光 康子
桑原十八丁目	日野 昭
桑原十九丁目	細川 智子
桑原二十丁目	酒井 明美
桑原二十一丁目	仙波 正
桑原二十二丁目	吉田 直子
桑原二十三丁目	武田美智子
桑原二十四丁目	関 豊
桑原二十五丁目	清水 敏明
桑原二十六丁目	山本 敦子
桑原二十七丁目	河本 鈴美